

設立20周年に寄せて

新潟県ソフトバレーボール連盟
会長 中野 篤



この度、上越ソフトバレーボール連盟が設立20周年を迎えられたことは、誠に大きな喜びであります。また、設立当初より新潟県ソフトバレーボール連盟とともに、競技の普及・発展並びに各種大会運営にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

振り返れば、2015年には「全国ソフトバレースポレクフェスティバル in 上越」大会を、翌年には北信越総合フェスティバルを、更に、昨年も北信越総合フェスティバルと大きな大会はもとより新潟県連盟主催の各種大会の開催地として協力していただき成功裏に終わることができましたことは、上越連盟の皆様のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

中でも、2015年の全国スポレクフェスティバル大会終了時には参加チームの皆さんから感謝の言葉を多数いただき、当時の日本連盟・西山会長並びに、地元でもある新潟県連の宮崎会長が感動のあまり涙したことは、昨日の事のように深く心に残っております。

今後このような大会を県連として主管していきたいと考えているところではあります。近年では競技人口の減少や新型コロナウイルスの影響により、思うように大会を開催することができませんでした。そこで、県連として昨年度からソフトバレー愛好者が参加し易いよう、参加資格等の制約を緩和した大会を開催しておりますので、今年度もこれからも新潟県ソフトバレーボール連盟の一翼を担っていただきたく運営のご協力をお願いいたします。

結びに、高橋会長のもと上越ソフトバレーボール連盟の益々のご発展を祈念し設立20周年に寄せるご挨拶とさせていただきます。